

## 平成30年度 第三者評価委員まとめ

グリーンヒル幼稚園 第三者評価委員

昨年度に続き学校評価委員(第三者評価委員)が発足され、学校見学と保護者、教職員アンケートをメインに実施しました。

これらを下記に評価としてまとめ、今後の課題としてまとめました。

### 学校関係者評価委員の結果について

保護者からは様々な意見が寄せられており、これらを保護者の代表として捉えた場合、多くの高評価、改善要望が出されており幼稚園と保護者の風通しの良さを感じる事ができました。

また近年、園としてはやや閉鎖的な環境からオープンな環境への変革期を迎えており、試行錯誤を繰り返しながらも、「ホームページの開設」、「プレ保育の開始」、「地域との連携」、「畑の取り組み」、「トイレの改修」、「運動会、発表会等の保護者負担の軽減」等、多くの新たな取り組みがあったことを幼稚園として参加者に改めて伝え、それらの意見を求めても良かったと考えられる。

### 自己評価結果について

自己評価についてはアンケート結果の点数化も実施されていて非常に分かりやすく出来ていた。

全体的には概ね高評価を得ており、低評価の存在も組織としては当然と解釈も出来ますので意見の出せる職場として捉える事が出来た。

アンケート結果から職員間の慣れによる環境が良し悪しを発生させている様子が伺える。

コミュニケーションを改めて、若手教員へのフォロー体制の再構築を検討願いたい。

先生による新たな企画等、チャレンジも重要である。

### 第三者評価委員より今後の検討課題

価値観の多様化により、生活習慣の指導が教育機関で行われるべきか、家庭で行われるべきかが問われる場面が多くなっています。統一化を図るのが困難である以上、保護者と教師の連携が大切になると考えられます。また、働き方改革は教育機関に強く求められており、今後は教職員の労働環境についての対策を考えていく必要が感じられます。

幼稚園としての質の向上を求めながら、お互いに理解し合い、より充実した幼稚園生活を送れる事を願います。